

目指す児童像

人の気持ちを
思いやれる子
進んで考え
行動できる子
自分を
大切にできる子

海道小だより

第 7 号

令和 5 年 10 月発行
宇都宮市立海道小学校
校長 小栗 克樹

学校のホームページも是非ご覧ください。(随時更新中)



いよいよ秋本番！

暑く長かった夏が終わり、ようやく秋めいてきました。学校から白沢街道越しに見える景色も、一面に咲いたそばの花が朝日に照らされて1枚の絵のようです。これから季節が進むにつれて、色とりどりの美しい風景に出合えると思います。学校では、運動会、いもほり、読書週間など、「〇〇の秋」を感じられる行事を予定しています。様々な体験を通して、子どもたちと深まりゆく秋を楽しんでいきたいと思っています。



いじめゼロ集会を終えて思うこと



10月には宇都宮市の「いじめゼロ強調月間」です。それに先立ち、9月20日(水)に「いじめゼロ集会」を開きました。

集会では、各学級で決めたスローガンを大きな声で発表しました。各委員会では、自分たちの活動を通して取り組んでいく、いじめゼロに向けた取組を発表しました。

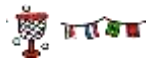
いじめゼロに向けた新しいマスコットキャラクターを考案した委員会がありました。図書室にいじめに関する本を集めた特設コーナーを作り、紹介した委員会もありました。どの

ようなことがいじめになるのか、どう行動すべきなのかを考えるスライドを作成し、上映したり放送したりした委員会もありました。「いじめなし」にちなんで、給食に梨を出してもらい、放送でいじめゼロを呼びかけた委員会もありました。現在、運動や遊びの場面で、どのようなことがいじめにつながるのかを考える動画を作成して配信しようと計画している委員会、優しさや思いやりに関する花ことばを調べてクイズを作成し、給食の時間に放送しようと計画している委員会もあります。

集会に向けて準備を始める前、職員には、「いじめはしてはいけない。それは誰もが知っている。でもいじめはなくなっていない。いけないと知っていることをなぜやってしまうのか。それを考えさせてほしい。もしかすると、どのような行為がいじめに当たるのか、具体的には分かっていないのかもしれない。併せて確認させてみてほしい。」と話しました。各学級担任、委員会の担当者は、子どもたちに投げかけ、考える時間をとってくれたのでしょう。子どもたちも、どうすればいじめがなくなるか、そのために自分たちに何ができるかを一生懸命考え、話し合い、準備をしてくれたのだと思います。

1回の集会でいじめがなくなるわけではありません。また、今回の各委員会の取組で、すぐにいじめがなくなるわけでもないと思います。いじめに限ったことではありませんが、自分たちの生活上の問題をどうしたら解決できるかを子どもたち自身が考え、実践し、振り返る経験をできるだけ多く積み重ねることが大切だと考えています。

今回の集会で意識が高まった子が多いと思いますが、これからも、つい調子に乗って友達をからかったり、かっとなってひどいことを言ってしまうことがあると思います。お子様が悩んでいる様子などが見られましたら、いつでも学級担任を通してご相談ください。その都度、指導してまいります。



運動会に向けて



運動会までひと月を切り、準備や練習に取り組む子どもたちの姿が見られるようになりました。



応援団の顔合せ。海道小学校は自分から応援団を希望する子が多いです。「伝統」ですね。



こちらも伝統のソーラン節。初めて踊る4年生は、先輩の「お手本動画」を見ながら練習します。



6年生は、はっぴの背中にお気に入りの字を染め抜いて小学校最後のソーラン節を踊ります。



暑くて外遊びができない日に教室でダンスをして過ごした1年生。もう「仕上がって」います。



11月の主な行事予定

- 1日（水） 登校指導，縦割り班遊び
- 2日（木） ボランティアの皆さんによる読み聞かせ（朝），委員会活動
- 8日（水） 豊郷なかよしメニュー（地域学校園共通の献立での給食です）
- 9日（木） 就学時健康診断 12：40 一斉下校
- 10日（金） 地域学校園あいさつ運動（3回目），芸術鑑賞教室（今年度は演劇です）
- 13日（月） 校内読書週間（～24日）
- 14日（火） B日課4時間授業 13：00 一斉下校（研究会のため）
- 16日（木） クラブ活動，いもほり予定
- 21日（火） 地域学校園お弁当の日
- 25日（土） PTAどんどん祭り
- 30日（木） クラブ活動



来年度新入生の保護者の皆様へ～就学時健康診断について～

11月9日（木）は就学時健康診断です。宇都宮市からの通知書に記載されておりますとおり、就学時健康診断へは、徒歩または自転車でお越しください。特に今年度は、校舎外壁工事のため、自動車の出入りが正門に限られます。下校する児童や敷地内で受付を待つ来年度新入生の安全確保のため、校庭を駐車場として開放することはいたしません。また、同様の理由により、在校生の保護者の皆様におかれましても、自家用車によるお迎えは極力控えていただくようお願いいたします。